



# みどりの子 5月号

学校教育目標

進んで学ぶ人になろう ・ 心豊かな人になろう ・ 健康な人になろう

所沢市立荒幡小学校

## やさしさとすごさを

校長 大川 光子

柔らかな陽ざしを受けて、学校の周りの木々も、日に日に濃さを増し、あざやかな緑となってまいりました。校長室より、風に揺れる大きな木々を眺めながら、この大自然の変化に驚き、感動をしております。

さて、早いもので、4月8日の始業式、入学式から1ヶ月が過ぎました。お子様は、毎日元気な姿で学校に通うことができたでしょうか。

4月以来、私は朝の挨拶をかねて、校門で子ども達を迎えてきました。どの班の班長さんも、最初は慣れない様子でしたが、下級生をよく見届けながら登校しておりました。

今年度入学した79名の1年生も、元気いっぱい、笑顔いっぱいで、楽しく学校生活を送っております。

去る、4月22日（水）、体育館で、「1年生を迎える会」を行いました。この行事は、入学してきた1年生を全校児童で温かく迎えるとともに、荒幡小学校を知ってもらうことをねらいとしています。

当日、在校生の拍手にのって、79名の1年生が、6年生のお兄さん、お姉さんと手をつないで入場してきた姿は実に温かく微笑ましい光景でした。1年生と6年生のペアを見ながら、6年間の成長について、改めて考えさせられました。



会場では、正面のひな壇に座っている1年生を囲み、それぞれの学年が、校歌、学習、リコーダー、給食、運動会の内容で、わかりやすく荒幡小学校を紹介しておりました。

紹介時間は、わずか3～4分ではありましたが、どの学年も内容をよく工夫し元気よく発表をしておりました。1年生の児童も、とても楽しそうに、にこにこしながら見ておりました。

きっと、1年生の皆さんは、上級生の優しさとすごさを感じた一日だったと思います。



※ 5月に入りますと、どの学年も学校生活に慣れ、4月当初の緊張がゆるみがちになります。市内の小学校においても、交通事故等が起こっております。荒幡地区にも道の狭い所があります。学校と家庭・地域がよく連携をとり、自転車等の飛び出しによる事故が起こらないように、一時停止を守ろう…と、声をかけていきたいものです。